

現金を奪い取ろうとする アポ電(不審電話)に要注意!!

アポ電の内容(例)

金融庁や銀行協会の職員、警察官、実在する会社の社員、NHKなどの職員を名乗る者などから



銀行口座が悪用されています
凍結される前にお金を下ろしてください



あなたの個人情報が出ている
削除するにはお金がかかる。資産(定期預金、株)はいくらありますか



一人暮らしですか
預金残高を教えてください

犯人は、電話で、貯蓄状況や家族構成などを聞き出し、現金を振り込ませたり、宅配便で送付させたり、自宅へ取りに行くなどしてお金をだまし取ろうとします。また、東京都内では、アポ電の後に自宅に押し入り現金を奪い取る強盗殺人事件が発生しています。

このような電話には、自動通話録音(警告)機が有効です

設置した世帯の約95%が、

不審電話がかかってこなくなった・かなり減った
と回答しています。

※自動通話録音(警告)機とは、電話機の呼出音が鳴る前に警告メッセージを流したり、会話を自動で録音する機器です。

※長崎県警察では同機器の貸出しを無料で行っています。希望される方は、最寄りの警察署にお問い合わせください。

～被害防止のポイント～

- ・ 電話でお金に関する話があったときは詐欺を疑ってください。
- ・ 在宅時でも留守番電話に設定して、相手を確認してから電話に出てください。
- ・ 住所、氏名、預貯金、個人情報等を電話で尋ねられても絶対に答えないでください。